

KIITO: KIITO のプログラム「CREATIVE WORKSHOP ちびっこうべ」 「第 11 回キッズデザイン賞」受賞

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）」では、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みのひとつが「第11回キッズデザイン賞」を受賞いたしました。



KIDS
DESIGN
AWARD
2017



このたび、デザイン・クリエイティブセンター神戸が 2012 年から 2 年に 1 度、開催している創造教育プログラム「CREATIVE WORKSHOP ちびっこうべ」が、「第 11 回キッズデザイン賞」（主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会、後援：経済産業省、消費者庁、内閣府）を受賞しました。

ちびっこうべは、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門」での受賞となりました。今後も、KIITO では、ちびっこうべをはじめとし、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでまいります。

なお、9 月 25 日（月）には、このたびの全受賞作品の中から最優秀賞として「内閣総理大臣賞」1 点のほか、優秀賞として「経済産業大臣賞」「消費者担当大臣賞」「少子化対策担当大臣賞」「男女共同参画担当大臣賞」、奨励賞として「キッズデザイン協議会会長賞」、特別賞として「東京都知事賞」「審査委員長特別賞」「TEPIA 特別賞」が発表される予定です。

受賞作品の概要

ちびっこうべは、子どもの創造性を育むための学びの場。神戸を中心としたクリエイターたちと一緒に、子どもだけの夢のまちをつくるという体験を 2012 年から 2 年に 1 度、小学 3 年から中学 3 年までを対象に開催。2016 年の第 3 回までに 1.7 万人以上の子どもたちが参加。10 月の 4 日間の夢のまちオープンまでに夏休みから約 60 回のワークショップを行い、毎回 100 名近いデザイナーや建築家、シェフといったクリエイターに協力いただいています。<http://kiito.jp/chibikkobe/>



キッズデザイン賞とは

キッズデザイン賞は、「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」ための製品・空間・サービスで優れたものを選び、広く社会へ伝えることを目的としています。子どもが使う製品はもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てへの配慮があれば応募可能です。日用品から住宅、街づくり、ワークショップ、調査研究まで幅広い分野が対象となっています。受賞作品には「キッズデザインマーク」の使用が認められます。<http://www.kidsdesignaward.jp/2017/index.html>

キッズデザイン協議会とは

キッズデザイン協議会は、次世代を担う子どもたちの安全・安心の向上と、健やかな成長発達につながる社会環境の創出のために、さまざまな企業・団体が業種を超えて集う NPO 法人です。